



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月30日

上場会社名 ダイニチ工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 5951 URL <https://www.dainichi-net.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）吉井 唯
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）野口 武嗣 TEL 025-362-1101
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	18,289	4.3	2,588	37.8	2,794	37.2	1,985	34.2
2025年3月期第3四半期	17,537	△4.4	1,878	△4.1	2,036	△3.9	1,480	△1.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	122.70	-
2025年3月期第3四半期	91.46	-

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	35,242	29,987	85.1
2025年3月期	31,910	27,939	87.6

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 29,987百万円 2025年3月期 27,939百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	0.00	-	22.00	22.00
2026年3月期	-	0.00	-		
2026年3月期（予想）				22.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	0.5	1,400	1.4	1,600	1.8	1,200	3.4	74.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	19,058,587株	2025年3月期	19,058,587株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	2,873,602株	2025年3月期	2,873,584株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	16,184,999株	2025年3月期3Q	16,185,056株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明補足資料は、第3四半期決算短信の発表と同日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期貸借対照表に関する注記)	7
(四半期損益計算書に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2025年4月1日～2025年12月31日)におけるわが国経済は、米国の通商政策等による影響が一部にみられるものの、緩やかに回復している状況となりました。

先行きにつきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の緩やかな回復を支えることが期待されます。一方、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクには引き続き留意する必要がある状況です。また、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響なども、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。さらに、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要がある状況です。

こうしたなかにあって当社は、市場や住環境の変化に対応した商品開発に取り組みました。また、需要に応えるための生産活動と在庫確保、販売チャネルの拡大に取り組みました。

<暖房機器>

主力商品であります石油暖房機器では、日本国内の自社工場での生産による迅速な商品供給力と、安心して商品をお使いいただくための品質保証体制がお客様に評価されて業界内で確たる地位を築いております。

当事業年度におきましては、昨年度よりご好評をいただいている「かんたんフィルタークリーナー」搭載の2タイプを含む、家庭用石油ファンヒーター全13タイプ28機種の商品を販売しております。

当期間におきましては、10月下旬から11月にかけて、寒気の影響により販売が加速したものの、12月以降は気温が高めに推移し、暖房機器の売上高は126億30百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

<環境機器>

加湿器では、フィルターを左右にスライドするだけで背面エアフィルターのお掃除ができる新機能「かんたんフィルタークリーナー」を搭載した2タイプを含む、全9タイプ25機種の商品を販売しております。

当期間におきましては、燃料電池ユニットの販売が減少したものの、加湿器及び空気清浄機の販売が増加し、環境機器の売上高は44億44百万円(前年同期比12.4%増)となりました。

<その他>

その他では、日本一(※1)のバリスタ小野光氏(Brewman Tokyo店主)に監修を依頼し、全焙煎レベルでプロが理想とする焙煎を実現したコーヒー豆焙煎機の販売が好調に推移しました。

また、ポリ袋を取り付けて使用する業界初(※2)のホルダー型を採用し、生ごみに直接触れることなくごみ捨てができる家庭用生ごみ乾燥機を12月10日より発売しました。

当期間におきましては、コーヒー機器及び加湿器のフィルターの販売が増加し、売上高は12億14百万円(前年同期比24.2%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は182億89百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益は25億88百万円(同37.8%増)、経常利益は27億94百万円(同37.2%増)、四半期純利益は19億85百万円(同34.2%増)となりました。

※1 コーヒー抽出の国内競技会「Japan Brewers Cup2022」で優勝。

※2 家庭用生ごみ処理機(一般財団法人 電気安全環境研究所によるS-JET認証)において。2025年8月21日現在。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は前事業年度末に比べ33億32百万円増加し、352億42百万円となりました。

流動資産は前事業年度末に比べ12億88百万円増加し、228億69百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したものの、電子記録債権が増加したことに伴うものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ20億43百万円増加し、123億72百万円となりました。これは主に、建物(純額)が増加したものの、投資有価証券が減少したものの、前払年金費用が増加したことに伴うものであります。

(負債)

負債合計は前事業年度末に比べ12億84百万円増加し、52億54百万円となりました。

流動負債は前事業年度末に比べ9億78百万円増加し、40億34百万円となりました。これは主に、預り金が増加したものの、返金負債が増加したことに伴うものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ3億5百万円増加し、12億20百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が増加したことに伴うものであります。

(純資産)

純資産合計は主に、四半期純利益が19億85百万円及び剰余金の配当3億56百万円、その他有価証券評価差額金が増加したことに伴うものであります。自己資本比率は85.1%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2025年5月13日発表の「2025年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載した業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,568,324	2,644,181
受取手形及び売掛金	1,054,099	※ 6,587,988
電子記録債権	1,345,794	※ 3,459,480
有価証券	7,518,060	6,831,349
製品	3,977,674	2,049,041
仕掛品	159,673	211,098
原材料及び貯蔵品	891,275	781,064
その他	67,062	306,483
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	21,580,965	22,869,688
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,367,714	3,205,335
土地	2,086,422	2,086,422
その他(純額)	1,208,879	1,553,871
有形固定資産合計	6,663,016	6,845,630
無形固定資産	32,493	29,074
投資その他の資産		
投資有価証券	2,896,987	4,619,226
前払年金費用	691,231	840,038
その他	46,088	39,383
貸倒引当金	△380	△380
投資その他の資産合計	3,633,927	5,498,267
固定資産合計	10,329,437	12,372,972
資産合計	31,910,403	35,242,660

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,003,127	1,257,160
未払法人税等	345,738	650,648
預り金	504,819	107,523
返金負債	140	686,801
賞与引当金	265,723	89,875
製品保証引当金	122,900	128,700
その他	812,658	1,113,336
流動負債合計	3,055,107	4,034,044
固定負債		
繰延税金負債	246,169	533,511
再評価に係る繰延税金負債	105,285	105,285
役員退職慰労引当金	399,488	418,163
その他	164,395	163,670
固定負債合計	915,339	1,220,630
負債合計	3,970,446	5,254,674
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,058,813	4,058,813
資本剰余金	4,526,575	4,526,575
利益剰余金	20,597,968	22,227,766
自己株式	△2,109,220	△2,109,237
株主資本合計	27,074,137	28,703,918
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	935,862	1,354,110
土地再評価差額金	△70,043	△70,043
評価・換算差額等合計	865,819	1,284,067
純資産合計	27,939,956	29,987,986
負債純資産合計	31,910,403	35,242,660

(2) 四半期損益計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	※ 17,537,507	※ 18,289,364
売上原価	12,385,570	12,480,059
売上総利益	5,151,936	5,809,304
販売費及び一般管理費	3,273,101	3,220,731
営業利益	1,878,834	2,588,573
営業外収益		
受取利息	23,483	55,426
受取配当金	62,344	81,470
作業屑収入	43,143	44,549
受取賃貸料	17,649	15,012
その他	13,283	9,651
営業外収益合計	159,904	206,110
営業外費用		
その他	2,024	447
営業外費用合計	2,024	447
経常利益	2,036,713	2,794,236
特別利益		
固定資産売却益	149	-
特別利益合計	149	-
特別損失		
固定資産除却損	6,308	23,842
特別損失合計	6,308	23,842
税引前四半期純利益	2,030,555	2,770,393
法人税、住民税及び事業税	422,700	673,900
法人税等調整額	127,597	110,626
法人税等合計	550,297	784,526
四半期純利益	1,480,258	1,985,867

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

※ 四半期会計期間末日満期手形

四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形が四半期会計期間末日残高に含まれております。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
受取手形	-千円	263千円
電子記録債権	-千円	7,160千円

(四半期損益計算書に関する注記)

※ 前第3四半期累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)及び当第3四半期累計期間(自2025年4月1日 至2025年12月31日)

当社の売上高は通常の営業の形態として、第3四半期会計期間の売上高と他の四半期会計期間の売上高との間に著しい相違があり、各四半期会計期間の業績に季節的変動があります。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	475,419千円	449,334千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間(自2025年4月1日 至2025年12月31日)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりであります。

前第3四半期累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

(単位:千円)

	売上高
暖房機器(石油暖房機器、電気暖房機器、ガス暖房機器)	12,605,470
環境機器(加湿器、空気清浄機、燃料電池ユニット)	3,954,437
その他(部品、コーヒー機器他)	977,599
顧客との契約から生じる収益	17,537,507
その他の収益	-
外部顧客への売上高	17,537,507

当第3四半期累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

(単位:千円)

	売上高
暖房機器(石油暖房機器、電気暖房機器、ガス暖房機器)	12,630,256
環境機器(加湿器、空気清浄機、燃料電池ユニット)	4,444,639
その他(部品、コーヒー機器、生ゴミ乾燥機他)	1,214,468
顧客との契約から生じる収益	18,289,364
その他の収益	-
外部顧客への売上高	18,289,364